

府中市新型コロナウイルス感染症電話相談窓口

府中市では新型コロナウイルス感染症に関する電話相談窓口を開設しました。生活に関するご心配なこと、ご不安なことなどに担当者がお答えします。

電話 0847-43-7225 (8時30分～17時15分 土・日曜日・祝日を含む)

感染が疑われる症状がある方は、感染拡大を防ぐために受診前にまずは、センターへ電話相談を！

広島県感染症・疾病管理センター

電話 082-513-2567 (夜間・休日含む終日)

次の症状がある方は、広島県感染症・疾病管理センターへ連絡してから病院を受診するようにしてください。休日を含む24時間対応をしています。

▷ 風邪の症状や37.5度以上の発熱が4日以上続く方
(解熱剤を飲み続けなければならない方も同様)

▷ 強いだるさ(倦怠感)や息苦しさ(呼吸困難)がある方

※これだけでなく、味覚障害・嗅覚障害、頭痛、疲れや疲労感、息切れ、筋肉痛などさまざまな症状が確認されています。まずは、他人との接触を減らし、感染のリスクを下げるのが重要です。もし、感染が疑われるようであれば、まずは、☎082-513-2567へ連絡をしてください。

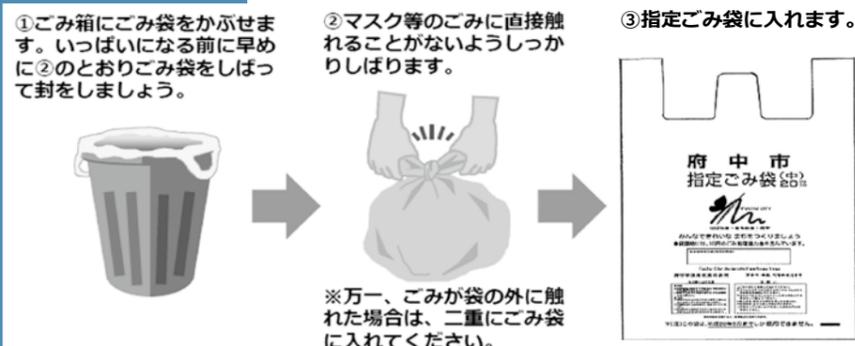
次の疾患がある方は重症化しやすいため、症状が2日程度続いている場合など、早めに相談してください。

- ▷ 高齢者の方
- ▷ 透析を受けている方
- ▷ 免疫抑制剤や抗がん剤などを用いている方
- ▷ 妊婦の方
- ▷ 糖尿病、心不全、呼吸器疾患(COPDなど)の基礎疾患がある方

家庭でのマスクなどの捨て方にも感染リスクが！

発熱などの症状がある方が使用したマスクやティッシュなどにも、ウイルスがついている可能性があります。使用したものに触らないようにし、処理した後は、手洗いをしましょう。

ごみの捨て方



新型コロナウイルス感染症対策へのご協力をお願いします。

府中市の新型コロナウイルスに関する情報はこちらから



感染経路

現時点では感染経路が、接触感染と飛沫感染の2つが考えられます。

〈 接触感染 〉

感染者がくしゃみや咳を押さえた手で周りの物に触れてウイルスが付着し、別の人がその物に触ってウイルスが付着した手で物を食べたり、口や鼻、目を触って粘膜から感染します。

〈 飛沫感染 〉

感染者のくしゃみや咳、つばなどの飛沫と一緒にウイルスが放出され、別の人がそのウイルスを口や鼻から吸い込み感染します。

感染しない、感染を拡大させないために！今、自らできること

不要不急の外出はしない

人との接触機会をできるだけ下げること、感染リスクを下げましょう。どうしても外出する場合は、密閉・密集・密接の起こる場所を避け、マスクをし、手洗いやアルコール消毒をしましょう。

咳エチケット

咳やくしゃみをする際は、マスクやティッシュ、ハンカチ、袖を使って、口や鼻を押さえましょう。

食器・手すり・ドアノブなど身近な物の消毒

食器や箸などは、80℃の熱水に10分間さらすと消毒ができます。また、次亜塩素酸ナトリウムの濃度を0.05%に薄めた液で、拭くと消毒ができます。

作り方や使用上の注意などは、厚生労働省のホームページをご覧ください。

こまめな手洗い

外出後は手洗いを日常的に行いましょう。石けんやハンドソープで、10秒以上かけて丁寧に手洗いし、15秒以上すすぐと、ほとんどのウイルスを流すことができます。

厚生労働省の新型コロナウイルスに関する情報はこちらから



広島県の新型コロナウイルスに関する情報はこちらから

